

自分たちの手で身近な地域の生活課題を解決していきこう ながと地域福祉フォーラム開催

長門市が策定に取り組んでいる地域福祉計画の学習会として、5月15日、中央公民館で「ながと地域福祉フォーラム」が開催され、行政とともに進める地域福祉のあり方について学ぼうと多くの市民が参加しました。

フォーラムでは地域福祉計画策定の先進地である愛知県高浜市の鈴木信之福祉課長が「地域福祉計画策定から始める住民福祉の取り組み」と題して講演。住民と行政が一体となって進めた高浜市の地域福祉計画への取り組みについて自らの体験をもとに話しました。講演終了後には、参加者から地域特性を活かした計画策定や具体的な取り組みなどについて質問が相次ぎました。

長門市地域福祉計画は6月からテーマごとにワークショップを開催し、市民のみなさんが主体となって計画策定を進めていくこととなります。



第22回全国シニアソフトボール宮崎大会 「仙崎みずぶ」チームが準優勝

5月7日より宮崎市で行われた第22回全国シニアソフトボール宮崎大会に長門市から仙崎みずぶと長門近松スターズが出場。仙崎みずぶが見事準優勝を果たし、5月12日、チームのメンバー3人が市役所に準優勝の報告に訪れました。仙崎みずぶは昨年5月の山口長門大会で優勝し、連覇を目指しましたが、今回は惜しくも決勝で敗れました。



長門大津くじら食文化を継承する会総会 くじら料理に舌つづみ

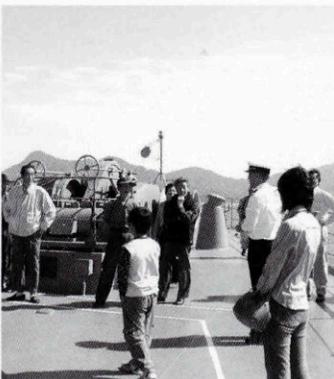
4月25日、くじら食文化を継承していくことを目的に結成された長門大津くじら食文化を継承する会の総会が大正館で開催され、会員など約60人が参加しました。

総会では、くじら資料館の白石政人館長が「長州捕鯨の語り部として13万人との出会い」と題して講演。講演終了後、長門大津くじら郷土料理コンクールで出品されたメニューの試食会が行われ、参加者は美味しくくじら料理に舌つづみを打っていました。



海上自衛隊の潜水艦救難艦 「ちはや」が入港

5月2日(日)、海上自衛隊の潜水艦救難艦「ちはや」が深川湾に入港し、関係者など約40人を対象に艦内の見学が行われました。「ちはや」は西太平洋潜水艦救難訓練に参加する途中で隊員の休養のため入港したものです。



山陰自動車道三隅・美祿建設促進期成同盟会総会

5月18日、山陰自動車道三隅・美祿建設促進期成同盟会総会(会長・松林市長)の今年度の総会がルネッサながとで開かれ、整備計画路線への格上げを目指して国や県など関係機関に引き続き要望していくことを確認しました。

